

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (238), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (239), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (240), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (242), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (243), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about environmental understanding and future menu expansion.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	244	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	エンジョイ手賀沼		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・手賀沼課		
	③事業主体	○市 ●その他 (エンジョイ手賀沼実行委員会)			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成11年度 ~			⑥担当職員数	7人 (換算人数)		0.2人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	1,010千円		当該(開始)年度	(当初)	2,010千円 (うち人件費 1,760千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11203	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	多くの人が手賀沼の魅力に気づき、その価値を認識してもらえるように、ジャパンバードフェスティバルやEnjoy手賀沼!、手賀沼花火大会などの手賀沼にかかわるイベントや手賀沼周辺の自然観察会、農業体験などを引き続き実施します。また、広報やウェブサイト、SNS、パンフレットなどの活用やパブリック市民団体、事業者及び行政で実行委員会を組織し、手賀沼の浄化・再生を広く市民に呼びかけるイベントである。毎年5月の第2日曜日に開催し、パネル展示、バードウォッチングや手賀沼船上見学会をはじめ、音楽演奏などを通して、訪れた人々が手賀沼とのかかわりや水質浄化を考える機会を提供するものである。			事業目的	市民団体と市が実行委員会を組織してエンジョイ手賀沼を開催することで、手賀沼の浄化・再生活動への誘引や手賀沼を大切にすることを育む。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	・実行委員会 (6回) 7月~5月 ・広報掲載 (5月) ・イベント開催 (5月)					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				当該年度活動結果指標	実行委員会への参加	単位	回	想定値	6	
					指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値	6	
当該年度	エンジョイ手賀沼実行委員会の委員として多くの市民や団体に参加を呼びかけ、手賀沼の水環境保全啓発や魅力の発信を図る。				間接	エンジョイ手賀沼への参加者数	人	15,000	16,000		
令和2年度	エンジョイ手賀沼実行委員会の委員として多くの市民や団体に参加を呼びかけ、手賀沼の水環境保全啓発や魅力の発信を図る。				間接	エンジョイ手賀沼への参加者数	人		16,500		
令和3年度	エンジョイ手賀沼実行委員会の委員として多くの市民や団体に参加を呼びかけ、手賀沼の水環境保全啓発や魅力の発信を図る。				間接	エンジョイ手賀沼への参加者数	人		17,000		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			エンジョイ手賀沼負担金	250		エンジョイ手賀沼負担金	250	250		エンジョイ手賀沼負担金	250
		予算(決算)額	合計	250	合計	250	250	合計	250	合計	250
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		250		250	250		250		250	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.2	0.2		0.08		0	
	正職員人件費		1,760		1,760	1,760		704		0	
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,010		2,010	2,010		954		250	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			335千円/回		335千円/回	335					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	これまでの様々な取り組みによって、手賀沼の水質は改善されてはいるものの依然として環境基準に達成していないため、引き続き、市と市民と市民団体がイベント活動を通して連携し、流域住民の環境意識を高めていく必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 手賀沼の魅力を知ってもらいイベントであり、多くの市民に参加いただくことにより、手賀沼の浄化啓発の取り組みを推進することができる。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市が支援することによりイベントが充実し、手賀沼の浄化啓発活動を推進することができる。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民団体が構成している実行委員会が、企画・運営を実施しているイベントである。市は実行委員会に加わり、イベントを支援している。		市民、市民団体が実行委員会形式で運営している。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		手賀沼にふれあい、親しめるイベントであり、手賀沼の浄化啓発も目的としている。		手賀沼の自然環境、魅力を感じいただき、手賀沼に愛着を持ってもらうことをテーマとして実施している。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か?	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 天候に恵まれず、当初の事業計画より参加者数が少なかったため。		
	15,000	16,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)			
					13,000	81.25			
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	2,010	0	<削減の内容>		2,010	100	<超過理由等>		
	事業費削減率 (%)								
	0								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 天候に恵まれず、当初の事業計画より参加者数が少なかったため。		
	単位	費用単位	●①単年度の指標: 目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標: (目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100			
	人	10万円			646.77	81.25			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	本事業は、手賀沼の魅力を生かしたイベントであり、多くの市民が参加していることから今後も継続すべき事業である。									

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (245), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (246), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (247), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (248), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?, (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note: '本事業は、手賀沼の浄化に向けて広域的な取り組みをしている事業であるため、今後も継続すべき事業である。'

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (253), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown by year and category.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, and (7) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	255	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	鳥獣保護事務（飼養許可及び傷病鳥獣等の保護）		実施計画への位置づけ	○有 ●無	②部課名	環境経済部・手賀沼課		
	③事業主体	●市 ○その他（ ）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成19年度～		⑥担当職員数	4人（換算人数）	0.21人				
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	2,914千円（うち人件費 1,848千円）			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	（計画名）	環境基本計画
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化を図り、もって良好な自然環境と多様な生態系を保全・創造する。				
(3) 事業内容	内容	①鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条・第19条の規定による「有害鳥獣の駆除申請（駆除地域周辺の住民に知らせる必要がある場合）」・「飼養の登録申請」を手賀沼課において受付し、「有害鳥獣の駆除申請」の進達、「飼養の登録」の報告を千葉県に行なう。 ②傷病鳥獣が持ち込まれ、若しくは、保護者から連絡があった場合に、適切に対応する。 ③地域猫（特定の飼い主がなく、地域に生息し、その地域の住民の同意のもと適切に管理されている猫）の不妊去勢手術を実施する団体に、手術費用の一部を助成し、良好な生活環境の保全と動物愛護思想の普及を図る。			当該年度執行計画		①飼養登録申請があった場合には、速やかに千葉県に進達及び報告する。 ②傷病鳥獣の相談に適切に対応する。 ③天王台・我孫子駅周辺のムクドリについて道路課、鳥の博物館、手賀沼課で対応策を検討し、専門家を入れた調査を行いながら、実態について把握する。 ④飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金の申請について適正に審査し、速やかに支払をする。			
		当該年度活動結果指標	ムクドリの追払い実施回数	単位	回	想定値	15	実績値	7	
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	ムクドリの飛来状況を、鳥との共存を図る対策を行う。				直接	ムクドリの追払い実施回数		回	7	15
令和2年度	ムクドリの飛来状況により追払いを実施し、鳥との共存を図る対策を行う。				直接	ムクドリの追払い実施回数		回		14
令和3年度	道路課、鳥の博物館、手賀沼課、専門家を検討した対応策が生かされ、鳥との共存が図られている。				直接	ムクドリの追払い実施回数		回		13
(7) 事業実施上の課題と対応	ムクドリなどの都市鳥対策については、根本的な解決策がないことから、専門家の助言を生かし鳥との共存を図る新たな対策を検討するとともに、市民に対しても様々な情報を提供し理解を求め、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を実施することで、一代限りの生を全うするため適正な管理を行う。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		傷病鳥獣餌代	3	傷病鳥獣餌代	3	傷病鳥獣餌代	3	傷病鳥獣餌代	3	
		講師報償 6,500円×1人×2回	13	講師報償 6,500円×1人×1回	7	講師報償 6,500円×1人×1回	7	講師報償 6,500円×1人×1回	7	
		鳥獣保護消耗品	50	鳥獣保護消耗品	50	鳥獣保護消耗品	50	鳥獣保護消耗品	50	
鳥獣対策委託（鷹匠）	760	鳥獣対策委託（鷹匠）	700	鳥獣対策委託（鷹匠）	700	鳥獣対策委託（鷹匠）	700			
飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金	300	飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金（予備費で増額）	150	飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金	300	飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金	300			
駐車場料金（ムクドリ追払い等）	6	駐車場料金（ムクドリ追払い等）	6	駐車場料金（ムクドリ追払い等）	6	駐車場料金（ムクドリ追払い等）	6			
合計	1,132	合計	816	合計	1,066	合計	1,066			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
県支出金	補助率 0%	0	補助率 50%	70	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 3%	0	充当率 0%	0		
一般財源	1,129	746	338	1,066	1,066					
その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他	3	□特会 ■受益 □基金 ■その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.21	0.21	0.21	0.21					
正職員人件費	1,848	1,848	1,848	1,848						
嘱託職員報酬額	0	0	0	0						
臨時職員賃金額	0	0	0	0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,980	2,664	2,582	2,914	1,066					
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）	186.25千円/回	177.6千円/回	368.86							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討		
	鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律並びに法律施行細則による義務的な事業である。都市鳥（ムクドリ等）に関しては、都市化の影響を受け、本来のねぐらがなくなっているため、人間と生物の棲み分けをし、どのように共存していくか重要な問題となっている。また、飼い主のいない猫の不妊去勢手術の補助をすることで、適正な管理を促すことができるため、市が率先して取り組む必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 猛禽類によるムクドリ追払いを実施し、大きな効果があった。また、飼い主のいない猫の不妊去勢手術の補助をすることで適正に管理を促すことが出来た。				○要 ●不要		
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった ■③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 鳥獣対応は法律に基づき、業務を行わなければならないため、市が主導で実施している。また、我孫子駅・天王台駅に飛来するムクドリについても、猛禽類による追払いの効果があった。		○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●②自治体である市が推進すべきである（理由） ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）				参加・協働の程度・内容		
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		ボランティアと意見交換や連携を図る。				ボランティア団体と連携し、飼い主のいない猫の不妊去勢手術について、意見交換を繰り返しながら一代限りの生を全うするための活動を行うことが出来た。	○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ●不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？（体制づくり）		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		実施した具体的な内容				環境への配慮	○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		動物との共存を促すため、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行ったことで不審な猫を減らすことが出来ている。また、市内全域における傷病鳥獣の保護も適切に行うことが出来た。				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成				
	7	15	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (b/f×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> ムクドリの飛来に合わせて適切に追払いを実施できたことで達成となった。				
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>				
	2,664	316	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 <削減の内容>		2,582	96.92	<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下				
	0.56	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> ムクドリの追払い実施による効果が出てきている。				

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	猛禽類によるムクドリの追払いの実施を含む鳥獣対策、飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金の交付について適正に行いながら、今後も事業を継続していく。	改善案及び展開方向
----	--	-----------

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (258), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (259), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (262), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (264), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	268	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	ジャパンバードフェスティバル		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・手賀沼課					
		個別事業	ジャパンバードフェスティバルの開催											
	③事業主体	○市 ●その他 (ジャパンバードフェスティバル実行委員会)			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	平成13年度 ~			⑥担当職員数	8人 (換算人数 1.56人)								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	16,774千円 (うち人件費 13,728千円)	(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	11203	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)					
	施策目的・展開方向	多くの人が手賀沼の魅力に気づき、その価値を認識してもらえるように、ジャパンバードフェスティバルやEnjoy手賀沼!、手賀沼花火大会などの手賀沼にかかわるイベントや手賀沼周辺の自然観察会、農業体験などを引き続き実施します。また、広報やウェブサイト、SNS、パンフレットなどの活用やパブリック・山階鳥類研究所、企業、行政などで構成する実行委員会が、多くの人々に自然環境の大切さを提唱するため、アピスタ、手賀沼親水広場などにおいて、11月の2日間、市民参加による鳥と環境保護をテーマにしたジャパンバードフェスティバルを開催し、市が進めている「人と鳥とが共存するまちづくり」をアピールする。							事業目的	ジャパンバードフェスティバルを開催し、環境保護を考える機会を提供するとともに、自然環境の大切さをアピールする。				
(3) 事業内容	内容								当該年度執行計画	総会及び実行委員会の開催 (6回) 企画運営委員会の開催 (6回) ジャパンバードフェスティバル2018の開催 (11月3日、4日)				
									当該年度活動結果指標	実行委員会 (総会含む) 及び企画運営委員会の開催回数 単位: 回 想定値: 12 実績値: 12				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)													
当該年度	フェスティバルに関心を持ってもらい、多くの人に参加してもらう。				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
令和2年度	フェスティバルに関心を持ってもらい、多くの人に参加してもらう。				間接	来場者数	人	40,000	41,000					
令和3年度	フェスティバルに関心を持ってもらい、多くの人に参加してもらう。				間接	来場者数	人		42,000					
(7) 事業実施上の課題と対応	・人と鳥の共存を目指すことで自然環境を考えるイベントではあるが、どの程度までフェスティバルの要素を加えて、どの様に参加団体・参加者を増やしていくか検討する必要がある。 ・賑わいが少ないアピスタ会場の盛り上げ方を工夫する必要がある。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		JBF負担金		3,000	JBF負担金		3,000	3,000	JBF負担金		3,000	JBF負担金		3,000
		他市町村出展料負担金		30	他市町村出展料負担金		30	14	他市町村出展料負担金		30	他市町村出展料負担金		30
		JBF関係旅費 (都内)		20	JBF関係旅費 (都内)		16	11	JBF関係旅費 (都内)		16	JBF関係旅費 (都内)		16
予算(決算)額	合計		3,050	合計		3,046	3,025	合計		3,046	合計		3,046	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			3,050			3,046	3,025			3,046		3,046	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.66		1.56		1.56		1.6		0		0		
	正職員人件費	14,608		13,728		13,728		14,080		0		0		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	17,658		16,774		16,753		17,126		3,046					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,471.5千円/回		1,397.83千円/回		1,396.08									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	・我孫子市は手賀沼や利根川、古利根沼などの水辺や台地上の農地、斜面林、低地の水田など、多様な自然環境から構成されている。この自然は市民に安らぎを与え、ともに生物の貴重な生息空間となっているが、都市化の進展により大幅に失われてきている。 ・現在多くの市民が自主的な環境保全活動を展開しているが、このような活動の拡充と積極的な情報交換の場として「人と鳥とが共存する豊かな生活を旨としていく」ことを目的とするジャパンバードフェスティバルを開催し、環境保全の意識を多くの人々に啓発する必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> ジャパンバードフェスティバル開催により、多くの人に環境保全に対する意識を啓発することができた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民団体、企業、行政で構成している実行委員会により、企画、運営している。		市民団体、企業、行政等で構成する実行委員会での企画、運営を実施している。また、開催にあたっては、ボランティアを募集し会場案内等を行っている。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		「人と鳥の共存を目指して」をテーマに、幅広く自然環境の保全・再生を呼びかけるイベントである。		「人と鳥の共存をめざして」をテーマとして開催し、自然環境の大切さを情報発信している。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か?	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	40,000	41,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	40,000	97.56	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 11月2日、3日の二日間、7会場にて実施し、多くの方の参加があり、目標人数を達成することができた。	○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	16,774	884	5.01	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値 (g) (千円)	16,753	99.87	<想定どおり削減できなかった原因>
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	244.43	人	費用単位	10万円	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値 (h)	238.76	97.68	

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
本事業は、人と鳥の共存をテーマとした自然環境のイベントであり、出展者も日本全国はもとより海外からの参加もあり交流が図られている。今後も手賀沼の魅力を高めるため、継続すべき事業である。	

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (269), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (271), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on staff awareness and equipment updates.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	274	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 環境学習支援事業 個別事業 環境年報の作成	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・手賀沼課			
	③事業主体	○市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	~	⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.7人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 6,210千円 (うち人件費 6,160千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 81103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 (計画名) 我孫子市環境基本計画			
(2) 目的	施策目的・展開方向	市政に関する情報を積極的に公表し、市民と市の情報共有を図るため、情報公開制度の適切な運用を図ります。また、市民の請求に応じ速やかに情報が提供できるよう、ファイリングシステムの維持・管理を徹底し、適切な文書管理を行います。			事業目的	我孫子市の環境の状況、環境保全に関する施策の実施状況を広く市民に知ってもらう。				
(3) 事業内容	内容	市環境条例第7条に基づき、我孫子市の環境の状況、環境保全に関する施策の実施状況を前年度の事業報告として取りまとめ公表する。 内容は次のとおり。 1市の概要と組織・2環境行政の組織・3環境行政の推進・4手賀沼の水質浄化対策・5水質汚濁・6地下水汚染・7大気汚染・8土壌汚染・9騒音・振動・10地盤沈下・11悪臭・12ダイオキシン類の現状・13公害苦情・14地球環境問題・15放射能対策			当該年度執行計画	①4月~7月：編集方針の決定 ②9月~11月：原稿作成 ③12月：入稿 ④2月：完成、公表(配布)				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標	単位	部	想定値	100	
当該年度	環境年報の発行及びデータの管理方法・入力方法の確立。			間接	情報を入手できる箇所数	箇所		実績値	100	
令和2年度	データの管理方法・入力方法が確立されている。			間接	情報を入手できる箇所数	箇所		(5)現況値	5	
令和3年度	データの管理方法・入力方法が確立され、データの電子化により、情報の入手がより容易になっている。			間接	情報を入手できる箇所数	箇所		(6)目標値	5	
(7) 事業実施上の課題と対応	環境年報の内容が、現在の事業状況を反映していないので、編集方針を確立する必要がある。			代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度				令和2年度		令和3年度	
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		印刷製本費	51		印刷製本費	50		印刷製本費	50	
	予算(決算)額	合計	51	合計	50	合計	50	合計	50	
	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		51		50		50		50	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
	(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.7	換算人数(人)	0.7	換算人数(人)	0.7	換算人数(人)	0.7	
(10) 人件費等	正職員人件費	6,160	正職員人件費	6,160	正職員人件費	6,160	正職員人件費	6,160		
	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0		
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,211	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,210	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,210	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	6,210		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	62.11千円/部		62.1千円/部		62.1					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<ul style="list-style-type: none"> ○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 			<ul style="list-style-type: none"> ●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった 				○要 ●不要
	参加・協働の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 			<ul style="list-style-type: none"> □①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 				○要 ●不要
環境への配慮	環境に配慮して事業を進めているか？	<ul style="list-style-type: none"> ■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 			<ul style="list-style-type: none"> ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった 				○要 ●不要
	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(箇所)	目標値(b)(箇所)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<ul style="list-style-type: none"> ●①目標値達成 ○②目標値未達成 	
効率性	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	<ul style="list-style-type: none"> ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である 			<ul style="list-style-type: none"> ○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 				○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	<ul style="list-style-type: none"> ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 			<ul style="list-style-type: none"> ○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 				○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> ●①現状どおり推進 ○②拡充 ○③縮小 ○④結合 ○⑤休止 ○⑥廃止 ○⑦事業手法見直し ○⑧その他(事業完了など) 								

3. 事後評価										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				
	市民の自主的な活動資料として提供するため、今後も内容について工夫し、分かりやすい環境の現状をまとめていく必要がある。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (276), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (277), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on air pollution and a note on improvement strategies.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (281), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance metrics.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (284), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a checkbox for '現状どおり推進' and a text box for '評価コメント'.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (285), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (287), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (288), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, (1) 目標設定は適切か?, (2) 事業費削減の工夫をしていないか?, (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about non-compliance with regulations and a comment on the evaluation process.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (289), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (290), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the flight route and a note on future cooperation.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (291), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (292), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) field.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (293), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) field.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (294), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (295), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (296), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (297), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (299), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1567), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1857), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes text about future plans and evaluation comments.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2048	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	住宅用省エネルギー設備導入促進事業		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・手賀沼課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	平成25年度 ~			⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.2人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,000千円		当該(開始)年度	(当初)	11,260千円 (うち人件費 1,760千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	12101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点1	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	環境基本計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	地球温暖化の原因となる温室効果ガス量を削減するため、「市民・事業者への環境配慮指針」の普及や学校での環境教育などを通して、市民や事業者への意識啓発を図り、電気や燃料使用量の節減などの省エネルギーの取り組みを推進します。また、住宅用太陽光発電システムへの助成などによって、一般家庭での自然エネルギー住宅用省エネルギー設備等促進事業補助金を活用し、家庭における地球温暖化対策の推進のため、家庭用蓄電池、太陽光発電システムなどの省エネルギー設備等の導入経費に対して補助金を交付する。それぞれ1件あたり燃料電池5万円、蓄電池10万円、太陽熱利用システム5万円、太陽光発電システム1kW2万円(9万円限度)の設置費を補助する。太陽光発電システムに関しては、市内業者と契約した場合には3万円(合計上限10万円)の上乗せ補助をする。			事業目的	自然エネルギーの有効利用と地球環境への負荷の軽減を図る				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	○予算決定後、申請要領配布、広報・HPで住宅用省エネルギー設備等導入促進事業を周知する。○4月2日から随時申請を受け付ける。補助に当たっては的確に審査する。				
					当該年度活動結果指標	省エネルギー設備等補助件数	単位	件	想定値	83
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	市内戸建住宅に省エネルギー設備等を普及させる。				直接	省エネルギー設備等補助件数		件	126	83
令和2年度	補助金検討委員会にかけているため、次年度以降の事業継続は未定であるが、引き続き、市民の自然エネルギーに対する意識の啓発を図り、市民の戸建住宅の省エネルギー等設備導入件数を増やす。				直接	省エネルギー設備等補助件数		件		83
令和3年度	補助金検討委員会にかけているため、次年度以降の事業継続は未定であるが、引き続き、市民の自然エネルギーに対する意識の啓発を図り、市民の戸建住宅の省エネルギー設備導入件数を増やす。				直接	省エネルギー設備等補助件数		件		83
(7) 事業実施上の課題と対応	住宅用省エネルギー設備導入費は、コストが下がってきたものの、依然初期投資費用が高額である。しかし、地球温暖化防止の効果は高く、設置者の満足度も高いので、引き続き広報等でPRしていく。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)
		太陽光発電システム設置費補助金	2,800	太陽光発電システム設置費補助金	2,350	2,323	太陽光発電システム設置費補助金	4,500	太陽光発電システム設置費補助金	4,500
		燃料電池設置費補助金	2,000	燃料電池設置費補助金	0	0	燃料電池補助金	800	燃料電池補助金	800
		蓄電池設置費補助金	2,000	蓄電池設置費補助金	10,400	9,400	蓄電池補助金	4,000	蓄電池補助金	4,000
太陽熱利用システム設置費補助金	100	太陽熱利用システム設置費補助金	0	0	太陽熱利用システム	50	太陽熱利用システム	50		
地中熱利用システム設置費補助金	100	太陽光発電システム(市内事業者施工市上乗せ分)	50	50	太陽光発電システム(市内事業者施工市上乗せ分)	150	太陽光発電システム(市内事業者施工市上乗せ分)	150		
太陽光発電システム(市内事業者施工市上乗せ分)	300									
予算(決算)額	合計		7,300	合計	12,800	11,773	合計	9,500	合計	9,500
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	50%	3,500	補助率	100%	11,550	補助率	50%	3,500
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源			3,800		1,250	223		6,000	9,500
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2		0.2		0.2		0.2		
	正職員人件費	1,760		1,760		1,760		1,760		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	9,060		14,560		13,533		11,260		9,500	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	109.16千円/件		175.42千円/件		107.4					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目		事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	住宅用省エネルギー設備、再生可能エネルギー設備は、地球温暖化対策として有効であり、国においても補助制度があるなどその導入促進が不可欠になっている。しかし、設備の導入には高額な費用を要し、個人の負担が大きいため、補助金を交付することで促進につなげていく必要がある。市の基本計画及び環境基本計画でもその支援について明記されている。また、本事業を実施することにより、環境に負荷を与えない社会づくりの啓発になる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 省エネルギー設備等の補助金を交付することで、地球温暖化対策及び環境に負荷を与えない社会づくりの啓発を図ることができた。				○要 ●不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 住宅用省エネルギー設備等の導入は環境への負荷低減に有効であるが、個人の費用負担が大きく、支援が必要である。また、本事業を推進することで、環境負荷低減の啓発になり、災害に備えることにもつながる。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合はその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
	環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 特に蓄電池の補助金申請が増加し、想定を上回る申請があった。		○要 ●不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策	実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 特に蓄電池の補助金申請が増加し、想定を上回る申請があった。	

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					
	住宅用省エネルギー設備等の導入は環境への負荷低減に有効であるが、個人の費用負担が大きく、支援が必要である。また、本事業を推進することで、環境負荷低減の啓発になり、災害に備えることにもつながるため、引き続き推進していく。									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2127), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and a detailed budget breakdown for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for necessity, participation, environmental consideration, and goal achievement.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on environmental facility maintenance and future expansion.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2128	課コード	0401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	親水広場施設改修事業		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・手賀沼課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	平成28年度 ~ 平成31年度			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.28人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	583,600千円		当該(開始)年度	(当初)	2,464千円 (うち人件費 2,464千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ (計画名)	手賀沼親水広場等活用計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	手賀沼に多くの人に訪れてもらうため、周辺の歩道や公共サインなどを整備するとともに、交通アクセスの向上を図ります。また、手賀沼に親しめる交流拠点としての活用が期待される手賀沼親水広場、鳥の博物館、高野山桃山公園、アピスタ、手賀沼公園などの公共施設や手賀沼周辺の歴史的・文化的遺産をネットワーク・手賀沼親水広場等活用計画に基づき、第2期計画以降で予定していた広場部分の改修の内、じゃぶじゃぶ池については、来場者から水遊び施設としての強い要望があるものの、施設の老朽化や故障により、池の水のろ過や減菌に支障をきたしている。このことから子どもたちがじゃぶじゃぶ池で安全に楽しく遊べるよう改修することで、手賀沼親水広場へ家族連れや子供たちを誘致し、さらなる手賀沼の浄化啓発や農産物直売所等の賑わい作りを促進するため、平成29年度から30年度に基本・実施設計を、平成30年度から31年度に改修工事を行い、31年夏の供用開始を予定する。			事業目的	「手賀沼親水広場等活用計画」に基づき、老朽化に伴う既存設備の整備を行うとともに、より多くの市民や観光客が、水に親しめる施設の整備を行うことにより、市内外の交流人口の拡大や地域活性化につなげる。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	平成28年度に行ったじゃぶじゃぶ池の基本調査結果を踏まえ、平成29年度から30年度に基本・実施設計を行い、それを基に平成30年度から31年度に改修工事を行う。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	じゃぶじゃぶ池実施設計業務の完了	単位	%	想定値	100	
当該年度	手賀沼親水広場において、親子が水と触れ合える施設を整備する。				指標種類	指標	単位	(5)現況値	(6)目標値	100	
令和2年度	親子が水と触れ合える施設を整備し、より多くの人が手賀沼の環境に興味を持てるような水環境保全啓発活動を行う。				直接	じゃぶじゃぶ池改修工事の実施設計の進捗率	%	0	100		
令和3年度					間接	水の館来館者数	人		435,000		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		*	じゃぶじゃぶ池実施設計委託 ※履行期間8月末まで。 *じゃぶじゃぶ池等改修工事(9月補正) ※工事費は、あがつてきた実施設計書に基づき決定します。 じゃぶじゃぶ池等改修工事監理委託料	75,579	*	じゃぶじゃぶ池改修工事 ※7月下旬、夏休みからの供用開始を目指します。	0				
				4,311							
		予算(決算)額	合計	79,890	合計	0	0	合計	0	合計	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	90%	63,700	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			11,190			0			0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input checked="" type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		5,000	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.28		0.28		0.28			0	
	正職員人件費		2,464		2,464		2,464			0	
	嘱託職員報酬額		0		0		0			0	
	臨時職員賃金額		0		0		0			0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		82,354		2,464		2,464			0	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	823.54千円/%		24.64千円/%		24.64						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	手賀沼親水広場は、水環境保全啓発を目的とした施設であり、今後よりその効果を発揮していくためには、手賀沼親水広場に多くの来場者を集め、効果的な啓発を行っていく必要がある。そのため、老朽化にもなる既存設備の整備を行うとともに、水に親しめる施設の整備を行っていく。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 子どもたちが安心・安全に水遊びできる施設として、平成30年11月に着工、令和元年6月末で工事完了。7月20日よりリニューアルオープンした。				○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input checked="" type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 県より移譲を受けた施設として、市が老朽化した水景施設を改修し、水環境保全啓発を行う必要がある。		○要 ●不要		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点 <input checked="" type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input checked="" type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 改修工事について、令和元年6月末で業務完了した。		○要 ●不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策		実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ●その他(事業完了など)									
評価コメント	子どもたちが安心・安全に水遊びできる施設としてリニューアルオープンしたじゃぶじゃぶ池に多くの方の来場を促し、さらなる地域の賑わいを造り出した。				改善策及び展開方向 今後も手賀沼親水広場の水景施設を適正に維持管理し、水環境保全啓発を行う必要がある。				

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2154), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.